

## 質問書に対する回答

件名) 東京外環自動車道 京葉ジャンクションGランプ工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	技術提案書作成要領について 【入札公告（説明書）、技術提案書作成説明書】	「技術提案書の添付資料はA4版1枚（片面）以内を標準とする。1頁を超える場合は添付順に1頁のみを評価に用いる」とされています。そのため、添付資料についても実質的には提案書同様にA4版1枚（片面）が限度になると理解してよろしいでしょうか。	そのようにお考えください。
2	技術提案書作成要領について 【入札公告（説明書）、技術提案書作成説明書】	特別な安全対策の評価項目文中有る一般通行車両とは、当工事の地中連続壁施工エリアと接する京葉市川IC-Bランプ、京葉市川IC-Eランプ、市道0214号、県道6号、一般国道298号副道Aの地上を通行する一般通行車両を想定していると考えてよろしいでしょうか。	そのようにお考えください。
3	技術提案書作成要領について 【入札公告（説明書）、技術提案書作成説明書】	リーダー式ケーシング回転掘削工法（BG坑）も地中連続壁工の一部と判断し、技術提案の対象範囲と考えてよろしいでしょうか。	そのようにお考えください。
4	地中連続壁工の施工機械の機種選定について 【特記仕様書P43～44】	地中連続壁工に関して、施工方法は特記仕様書及び設計図で指定されていますが、施工機械の機種指定は無しと考えてよろしいでしょうか。	地中連続壁工について、施工機械の機種指定はありません。貴社にて施工可能な機種を選定願います。
5	地中連続壁工の単価表の項目について 【特記仕様書P44～45】	地中連続壁工の撤去工についても、夜間単位（N）の設定が必要ではないでしょうか。	交付図書の内容に誤りがありましたので、訂正公告を行います。
6	供用中ランプ躯体の設計上載荷重について	エリアA、E1、Cの範囲内に位置する供用中地下ランプ躯体（Aランプ、Cランプ、Dランプ）の設計上載荷重をご教示ください。	供用中の地下ランプ躯体（Aランプ、Cランプ、Dランプ）の設計上載荷重は、10KN/m <sup>2</sup> です。
7	エリアE1への工事車両の出入りについて 【特記仕様書P43】	市道0214号に面するエリアE1の工事用車両出入口には交通誘導警備員が配置されていませんが、工事用車両の出入りは認められるのでしょうか。（夜間の規制パターン2、4での入退場は除きます）	設計図 交通規制工（2/4、4/4）に示す夜間の規制パターン2、4以外での当該箇所への出入りは不要と考えております。なお、出入り口を別途必要とする場合は、契約締結後、監督員との協議となります。
8	路下作業について 【特記仕様書P33】	路下作業（単価表項目末尾（U）に区分された作業）について、交通規制を伴わないエリアでは覆工板を開閉して作業することは可能でしょうか。	供用中の道路区域にかかる工事用敷地エリアの場合においては、覆工板を開閉して作業することは可能とお考えください。
9	工事車両通行の制約条件について	現場周辺の工事車両通行ルート、入退場方法、通行時間帯等について特記仕様書以外の制約条件がありましたらご教示ください。	設計図書に記載のとおりです。